

## 3月の銅マーケットレポート及び4月の見通し(1)

橋本アルミ(株) 橋本健一郎



## 予想レンジ

|        |                       |        |
|--------|-----------------------|--------|
| LMEセツル | 6600-7000ドル           | ● 変わらず |
| 建値     | 730-800円              | ● 変わらず |
| 為替     | 104~107円<br>(一か月間TTM) | ● 変わらず |

## ■概況

前半は、中国の2月の銅輸入が1月比で20%減少したこと、米の鉄鋼、アルミの輸入制限に端を発した貿易戦争懸念、パウエル米連邦準備理事会(FRB)議長が就任後初となる議会証言で景気と物価に強気の認識を示し、利上げに前向きな「タカ派寄り」と受け止められ米長期金利が上昇したことなどのマイナス材料もあったが、北朝鮮の金正恩氏が米トランプ大統領に首脳会談を提案したこと、ホワイトハウスが、メキシコやカナダとその他同盟国を課税対象から外す可能性があることを公表。貿易相手国に一律に関税を課す強硬な政策が回避されるとの安堵感を好感し、UP。

3月15日時点7015ドル(セツル)と月初価格より62ドル高の前半締めとなった。

後半は、注目のFOMCで利上げ決定(年内の利上げ回数については従来予想の年3回で変わらないことを確認した)こと、中国が米国との貿易摩擦の激化を回避するため海外の金融機関の資本規制の緩和や米国からより多くの半導体を購入することを検討していると報じたことなどのプラス材料もあったが、フェイスブック個人データ流出問題、米FOMCへの利上げ懸念やチリ銅鉱山のストが労使妥協により解消しつつあり、供給不安の低下を嫌気しDOWN。

4月2日現在、後半スタート価格から200、5ドルDOWNの6685ドル。建値76万円のスタート。

## ■前月の経済指標

## ◆月間のドル/円レート(TTS)

106.71→106.51(円)

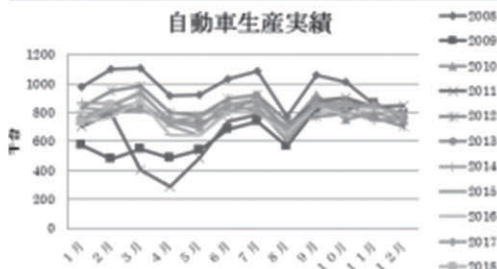


## ◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年

|      | 12月      | 1月       | 2月      |
|------|----------|----------|---------|
| 生産台数 | 79万1315台 | 73万2092台 | 85万142台 |
| 前年比  | +1.3%    | -3.8%    | -0.1%   |

比-0.1%の85万142台であった。

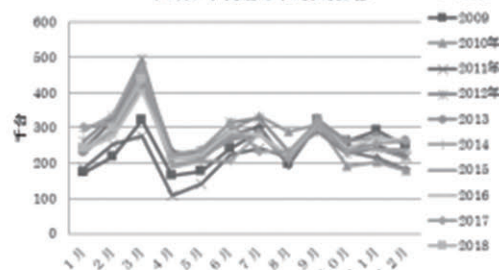


## ◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前年比-4.9%の43万8084台。

|      | 1月       | 2月       | 3月       |
|------|----------|----------|----------|
| 販売台数 | 24万3435台 | 29万6655台 | 43万8084台 |
| 前年比  | +1.3%    | -4.9%    | -4.9%    |

## 自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

## ◆新設住宅着工件数推移

国土交通省統計によると新設住宅着工戸数は前年比-2.6%の6万9071戸であった。

|          | 12月     | 1月      | 2月      |
|----------|---------|---------|---------|
| 新設住宅着工戸数 | 7万6751戸 | 6万6358戸 | 6万9071戸 |
| 前年比      | -2.1%   | -13.2%  | -2.6%   |



【次号に続く】